

# 磐城大衆新聞

毎月一日、十五日、二日  
 定価 一月十錢  
 廣告料 一行五十錢  
 場所指定十錢増  
 發行所 磐城大衆新聞社  
 長谷川 兵衛

## 黒ダイヤにも春

### 全面的の發送増加で

#### 明朝に躍る地方炭界

#### 去月中の統計

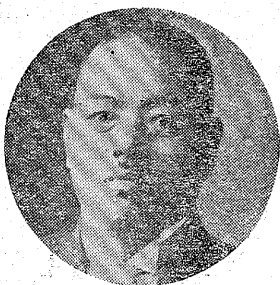
常磐炭各山元の發送増加は省用二、四五七ト、合計一、九三六の減少を填め合せて尙ほ餘りあり、一八、七八三噸で同一月以前の營業用方面の飛躍的需要増加の全月分を推算すると前年のに因るもので、省用は常に大体月計、營業用一〇、七三〇車、減少續きであつたが、去る月中一三〇、七八四噸、省用四、七五は俄然その方面迄で増加を示し、五車、五七、七九二噸、合計一た云ふ近來稀有の動向を見せ、五、四八五車、一八八、五七六噸に、即ち去月中以降二十九日に比し一躍前者に於て三千三百至る常磐工業會の旬報によると四十八車、二萬六千八百四十一營業用四、九一九車、五五、三三三噸、合計三千七百二十二車、三九噸、省用一、六五一車、二〇、萬千八百九十三噸、即ち一日平均一、五三三噸で、前年同期に比し九ト強の激増振りを見せてゐる。(増差)營業用一、七二三車、一、六、三二六ト、省用二一車、

## 東北屈指の請負業

### のび行く堀江工業

#### 故江口社長と鈴木事務

平町堀江工業株式會社と云へば云つても過言でない位有名だ。本縣は勿論のこと東北地方に於て此の基礎を築いたものは前社ける最近の大工事といふ工事の長江口忠一氏である。太つ腹で大半を請負つてゐる請負業の權無口で、しかも義理固く稀に見威である道路、橋梁、港灣、鐵道の努力奮闘の士であるが、何處道、大建築等代表的事業は殆んかに他の追従を許さない冒し難と同會社の手にかつてゐるべきがあり、全く型變りの所謂紳



士の大親分であつた事は今更いふまでもなく、又一方社會事業方面にも多大なる貢獻をなしたるにもあつた巨魁と共に知られた存在であつた。

◆好事魔多しとか、昇天の勢えにある折柄突如として江口社長は黄泉の客となつた。諸方面に

の將來は? と當時誰しも注目したもので、そしてあの人材を痛惜措く能はなかつた。

◆強將の下に弱率なし故江口氏の意を体し悲壯な決心のもとに同會社の事業一切を雙肩に擔ふ事となつたのは現事務取締役鈴木唯治氏其の人である。久しい間の故人の薫陶に既に鈴木氏は江口型となりきつてゐた、何事にも堅實第一をモットーに堀江工業を背負つて起つたのである。



平町五丁目  
 電 9.99  
 釜屋商店

## 福島貯蓄銀行平支店長

### として常に冷頭鐵心の

#### 典型的銀行家 吉田鎮政氏



本縣銀行界に陰然たる羽翼を伸る。氏は石城郡平町の名門に生れ幼にして神童の名を儕輩の間

失つた乍ら黙々として精進する株式會社福島貯蓄銀行平支店長吉田鎮政氏は典型的冷頭鐵心の理想

を見る勤勉奮闘主義の權化である。

## 大衆片々

觀櫻目前に迫る各社の催はし讀者諸君の御賞賛を乞ふ。

平町の自稱記者最近盛んに吾輩は記者であるぞとカフエ方面を飲みあるくか、無錢飲食はやらんか。

隣村に於ける某神職、人心婦女子を弄して貞操を奪ふ不徳漢の社會的にほらうら

## 躍進途上にある

### 薄硝子製壘所と

#### 薄源次郎氏

石城郡内郷村大字御厩薄源次郎と云ふ昇天の繁榮である。氏は平町の出身で現在の硝子製壘所の明治四拾貳年平組屋町に並に製壘所を開始した。其の後同町製壘品も注文に應じて製造する事では製造所として狹隘を感じたが出来る。販路區域は常磐線は

## 苦節報ひられ

### 洋々前途の萩原炭礦

#### 人格高邁の土社長 萩原申八氏の頑張り記

常磐代表的炭礦中に山元に本社を有する炭礦は極めて少ない。石城郡好間村萩原申八氏を社長とする小田炭礦株式會社、即ち萩原氏の經營による萩原炭礦所が其の一つだ。機械、器具、糧食、其他一切が平地方から供給されるので地方經濟の上に大きな關係を持つ、特異性のある商家にとつては重大な關係の會社である。此の萩原炭礦部が過數百萬噸の優良な石炭を埋藏する新礦區を入手掘鑿を急いで

底時代全く想像外の困難な經營振りであつたが、萩原氏は數千の人々の糧道を絶つ事は出来な

のうちに萩原を殺してはならぬ

## 昭和タクシー

平町前・電話三四〇

が推せられる。先づ吉田氏の如きは徒らに銀行家として當代稀

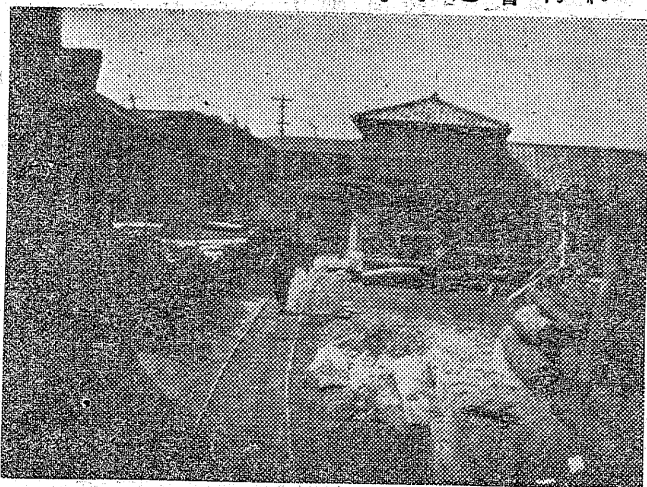
大米穀商店を

# せん檀双葉より香し 小僧から消防組頭へ

## 立志傳中の材木商主

### 佐藤氏の人生行路

磐城地方木材商界の麒麟児と時代の如く星に明け星に暮れる評されてゐる石城郡内郷村大字の奮闘振りは衆目等しく感嘆す御厩佐藤三平氏も其の人生行路を尋ねると余りにも苦勞多く、昨年新設せる平町驛前木材工如何に立志傳中の人であつたか場は千五百坪、従業員數十名、販路は常磐各炭礦をはじめ東都



平町驛前木材工場

である。本縣に於ける數多舊家の一人としての氏は和やかにして々としてゐる。名家、富豪これ等一聯の上層階外にあつては人情に脆く、趣味に於て遠くはその父祖の代には運動、讀書であつて、これ人常に押しが強く、一つには極め廻り、近くは當代の人物を一瞥格のあらはれで世の常の富豪とて計數に細密でしかも用意周到すれば洵に彼等にして玉石混その類を異にし飽くまで質實剛に兩者を活用して夜を日に次ぐ清を思はしめるものである。健な品性の片鱗を窺ふ事が出来た活動努力をなした賜で他人に僥倖に依り一朝にして産をなしたのであらう。然して多年一身眞似の出来なところ此の大たる者は恰も浮き雲の如く父親を以て御報國の精神は全身に滿事業完成を見たのである。の積善にその余慶を受け守成玉ちくして郷土平町には一再な成の大任を荷ひつゝ更に新なるらす慈善事業や幾多の方面に淨業である。初期の計劃成つて今飛躍を期する現代の人材こそ社財を散じ、隠れたる篤行美談を心中何を策するか？ 將來の手會儀表であり、國家繁榮の原動力のこし、その仁徳を讀へられて腕振り益々期待される（寫眞は栗原社長）

## 滿身これ事業熱 第一發電所を完成

### 栗原社長の奮闘史

平町驛前本社を有する平電力の一例である。株式會社は正十三年の創立、四面礎歌のうちに必死の努力を續け、先づ小

玉川第一發電所を設け、我が敬愛する河田梅吉氏を指導し、更鐵工業の有望なる事を看破するに昨年氏は各種鐵工場に入り誰に其研中は石究讀意なく克く其業に通ずるに戸村下一時頗る不振に陥りたるも氏の永井地模範なる才腕を發揮し徐々として其事業を回復し、遂に今日に至るまで其事業を期し顧客殺到するの盛況を呈し今や店舗の完全、在として七年、其の後北海道岩見



河田梅吉氏

平町鐵工業界の模範工場主は第一發電所を設け、我が敬愛する河田梅吉氏を指導し、更鐵工業の有望なる事を看破するに昨年氏は各種鐵工場に入り誰に其研中は石究讀意なく克く其業に通ずるに戸村下一時頗る不振に陥りたるも氏の永井地模範なる才腕を發揮し徐々として其事業を回復し、遂に今日に至るまで其事業を期し顧客殺到するの盛況を呈し今や店舗の完全、在として七年、其の後北海道岩見

## 遠山稻吉氏

氏は平町鐵工業者として事業隆々たる事縣下に風靡し其の事業の内容たる哉模範とするに足るものである。先年古銀治町より現在の長坂に廣大なる理想的工場を建設し、更に工員の増加を得て財界の沈静や工業界の不振をも物とせせず職工を指導し奮勵協力同心以つて事業の向上に努力の進展と信望は旭日昇天の感あり。今息勇氏は高等工業出身の俊才で父子協力、營業は益々其の販路を廣大されつゝあるは營業間の注目集點となつて居る、切に御自愛を祈るものである。

## 田邊忠三氏

氏は平町機械器具商として成功者の一人であり、天資聰明幼より商業に志し奮然として現在の營業を開始した。然し凡ゆる辛巖に青森縣上北病院長として名を著し、後大成を期して家けて這般單獨營業せるも頗る人氣ます、毎日早朝より門前市

北川病院の  
躍進振り

外科 一般 イツデモ 入院出来マス 電話四六四番  
内臓外科  
花柳病科  
肛門病科  
レントゲン科  
物理療法科

北川醫院  
平町新川町二七  
醫學博士 北川 芳夫  
醫學士 奧 義弘

## 有給社員募集

一、地方擴張ノ爲男女十數名募集ス  
一、資格者一經驗ノ有無ニ不拘指導ス  
一、但シ誠意奮闘家ヲ望ム 希望者ハ午前中當出張所へ面談アラレタシ

野村生命保險株式會社  
磐城出張所 平町長橋町四七  
主任 福 島 健 之

平町鐵工業界の模範工場主は第一發電所を設け、我が敬愛する河田梅吉氏を指導し、更鐵工業の有望なる事を看破するに昨年氏は各種鐵工場に入り誰に其研中は石究讀意なく克く其業に通ずるに戸村下一時頗る不振に陥りたるも氏の永井地模範なる才腕を發揮し徐々として其事業を回復し、遂に今日に至るまで其事業を期し顧客殺到するの盛況を呈し今や店舗の完全、在として七年、其の後北海道岩見

氏は平町機械器具商として成功者の一人であり、天資聰明幼より商業に志し奮然として現在の營業を開始した。然し凡ゆる辛巖に青森縣上北病院長として名を著し、後大成を期して家けて這般單獨營業せるも頗る人氣ます、毎日早朝より門前市

北川病院の  
躍進振り